社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和05年01月23日

計画の名称	良好な水環境の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）		
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	豊田市		
計画の目標	下水道整備を行うことにより、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	8,229	A	8,229	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	下水道処理人口普及率を75%（R3当初）から80%（R7末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）×100	75%	78%	80%
2	広域化・共同化の実施率を0%（R3当初）から75%（R7末）に増加させる。			
	広域化・共同化の実施率 広域化・共同化を実施している地区（地区）／広域化・共同化を計画している地区（地区）×100	0%	50%	75%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000450029

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠（汚水）	新設	管渠整備事業（未普及解消）	汚水管　φ75～300mm　A=195ha	豊田市	■	■	■	■	■	3,307		―
		重点アクションプラン																	
	A07-002	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠（汚水）	新設	管渠整備事業（未普及解消）	汚水管　φ75～300mm　A=257ha	豊田市	■	■	■	■	■	4,641		―
		重点アクションプラン																	
	A07-003	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠（汚水）	新設	管渠整備事業（未普及解消）	汚水管　φ75～300mm　A=5ha	豊田市				■	■	71		―
		重点アクションプラン																	
	A07-004	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠（汚水）	新設	管渠整備事業（広域化・共同化）	汚水管　φ75～300mm　A=177ha	豊田市			■	■	■	210		策定済
		広域化・共同化計画																	
											小計						8,229		
											合計						8,229		

案件番号： 0000450029

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R03				
配分額（a）	700				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	700				
前年度からの繰越額（d）	372				
支払済額（e）	781				
翌年度繰越額（f）	291				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))％	0				
未契約繰越率+不用率が10％を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

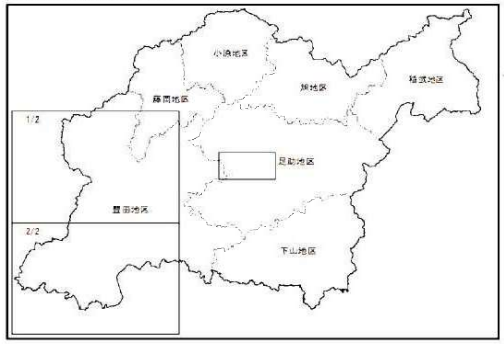
計画の名称： 良好な水環境の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）

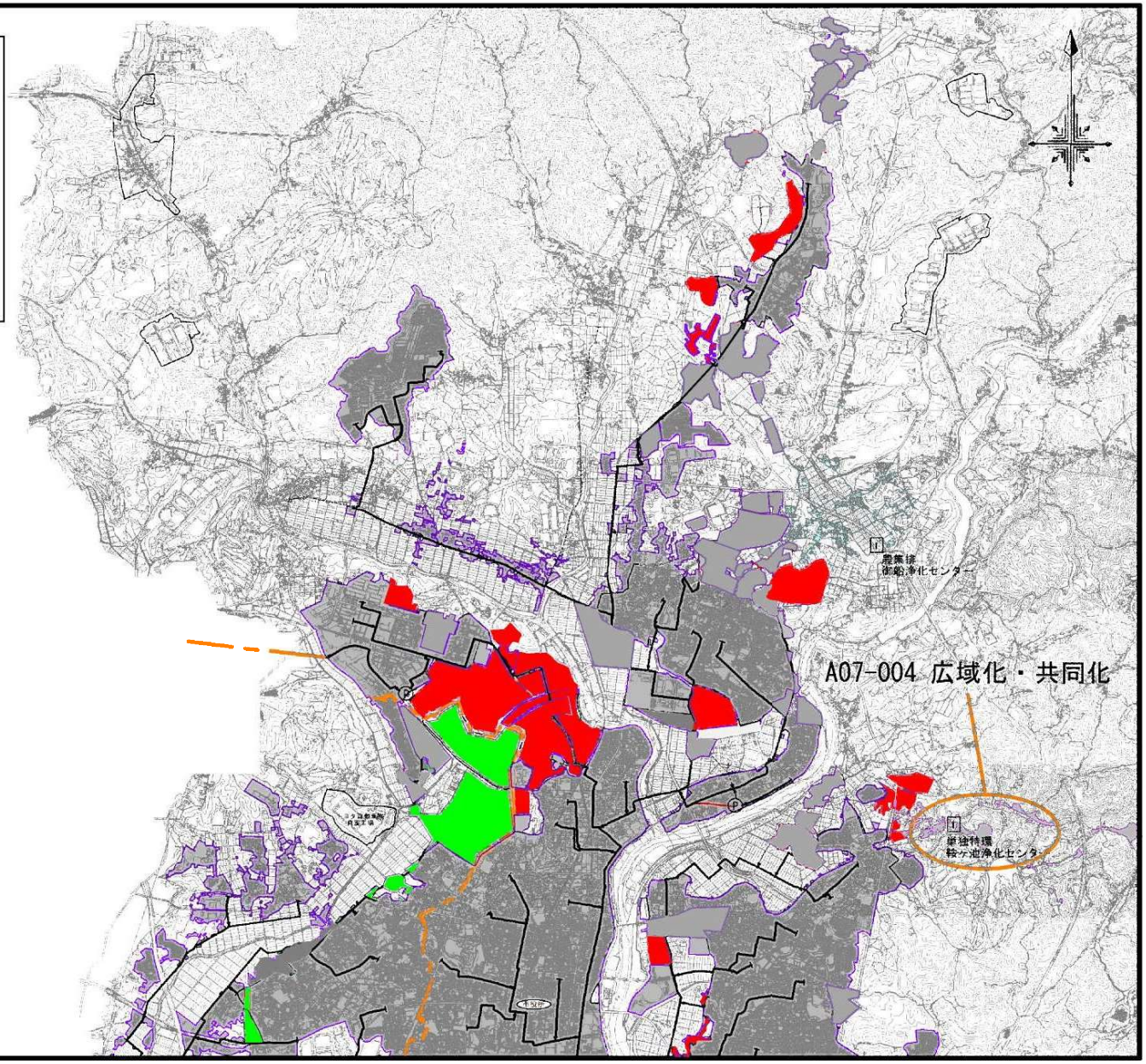
事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画（知多湾等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）と適合している。	○
I.　目標の妥当性	
①豊田市公共下水道上位計画（矢作川・境川流域関連、特定環境保全）と適合している。	○
I.　目標の妥当性	
①関連する他事業（矢作川・境川流域下水道）の計画と適合している。	○
I.　目標の妥当性	
①各種事業計画（豊田市重点アクションプラン）が策定され、適合している。	○
I.　目標の妥当性	
①各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II.　計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
①指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
①指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
②十分な事業効果が確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
②他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
①関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
①その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

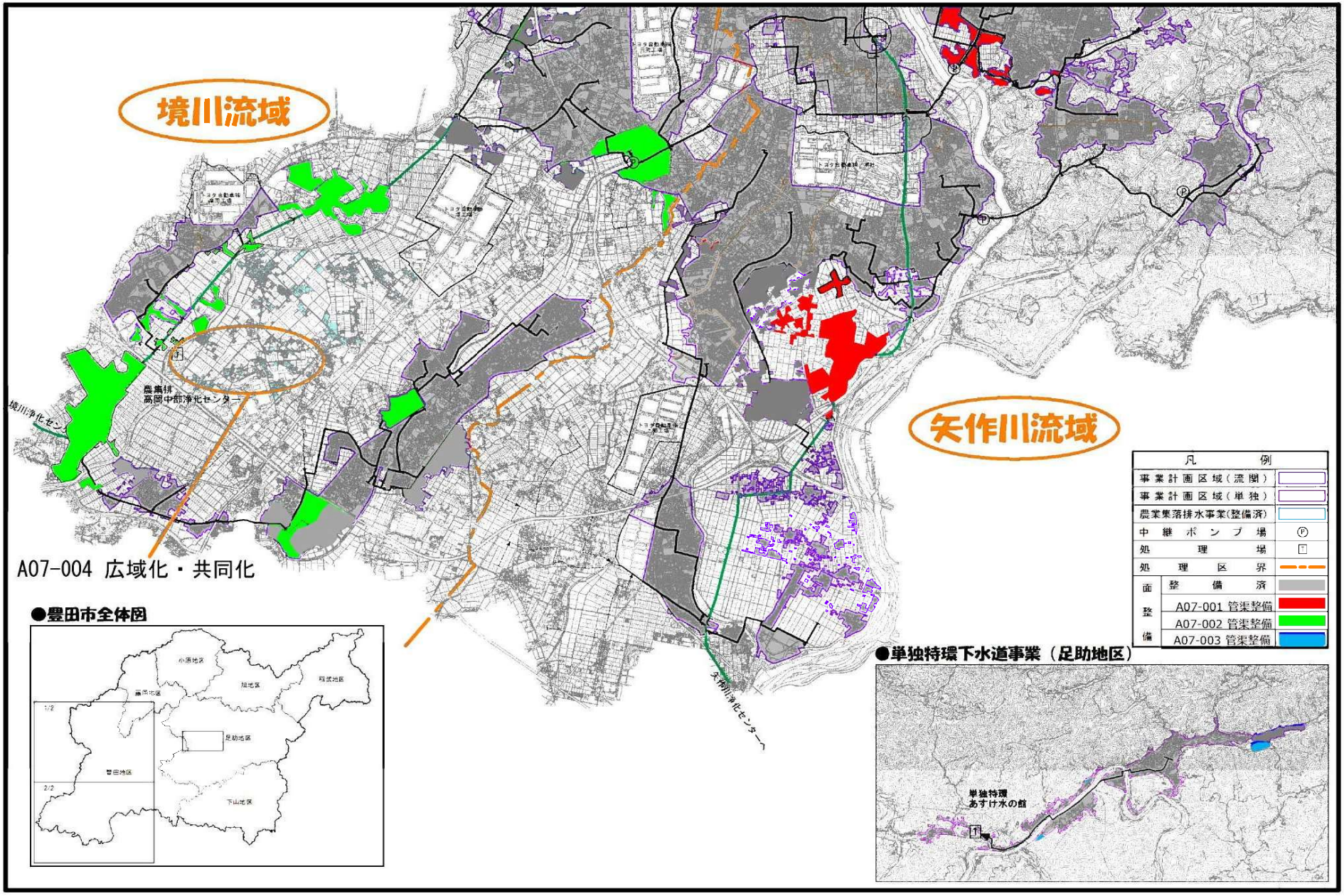
案件番号 :0000450029

計画の名称	良好な水循環の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）		
計画の期間	令和3年度　～　令和7年度　（5年間）	交付対象	豊田市　　（1／2）

●豊田市全体図





凡例		
事業計画区域（流関）		
事業計画区域（単独）		
農業集落排水事業(整備済)		
中継ポンプ場		Ⓟ
処理場		T
処理区界		
面整備	整備済	
	A07-001 管渠整備	
	A07-002 管渠整備	
	A07-003 管渠整備	

計画の名称	良好な水循環の再生・保全と安全・安心なサービスの提供（重点計画）		
計画の期間	令和3年度　～　令和7年度　（5年間）	交付対象	豊田市　（2／2）